



## 校訓

自啓自発とは、自己啓発のことであり、学習はもとより、学校・家庭等におけるすべての生活面で、自己を高めようとする積極的な意志をもって努力を傾けることである。

ともすれば、人間は、時に自らを甘やかし、時には他に甘えて、無責任と依存心におちいりがちである。しかし、それでは、一人ひとりの本当の力をつけることはできない。また、そのような個人の集団は、相互に協力して、真に向上をはかる集団にはなり得ない。

学校は、学習の場であり、将来をめざして生徒を鍛える場である。先生は全力をあげて生徒を指導する。そして、その指導を本当に活かし、結実させるものは生徒の自啓自発の精神であり、また、先生の指導は、自啓自発の精神を醸成せずにはおかないであろう。

真剣な高校生活のなかから、自己の目標をしっかりと立て、謙虚に学び、きびしい勉強を自らに課し、自分で自分を励まして、自分の道をきり開いて行くことこそ、自啓自発の実践であり、やがて自信と喜びをもたらすことになるであろう。

「憤せざれば啓せず。悱せざれば発せず。」（論語）

（学ぶ者自身がやる気にならなければどうしようもない。）

## 校章

「日進西」、「にっしんにし」をもとにデザイン化したものである。象形文字としての「日」を円形で表わし、形声文字としての「進」の「辵」（しんにょう）を二つ重ねて「日」を抱き挙げる姿を示している。全体の形は「西」を表わしている。また二つの「辵」は「にっしんにし」の図案化でもある。太陽のようにあたたかい豊かな心、青春の情熱と躍進力を表現し、校訓「自啓自発」（自ら学び、自ら鍛え、すすんで自己を高めよう。）の精神を象徴している。